

共通専門基礎科目	協働的医療実践の基礎					
看護学科	必修	1単位	演習	平成30年度	前期	1年次
臨床検査学科	必修					
科目名	フレッシュマン・セミナー Freshman Seminar					
担当教員	◎曾山奉教 都築英明 金井恵理 稲本俊 山本佳代子 増谷弘					
目的	大学や社会で学習していくときに基本的に必要な知識・技術およびルールを学ぶ。また、グループで学び合う活動を基に、「環境問題」に関連した課題について、専門的情報を収集し、理解し、それをもとに自分の考えをレポートとして表現し、グループで意見交換、共有すること、クラスに発信することを通して、考えを深める学習の方法を身につける。					
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. パソコン等の大学で用いるIT機器を自由に操作することができる。</li> <li>2. Eラーニングの利用や図書館やインターネット等によって必要な情報を検索・収集した文献や情報を整理、活用して課題に活用することができる。</li> <li>3. 自己管理（時間管理・健康管理）の方法を習得することができる。</li> <li>4. レポート・論文の書き方を習得する。</li> <li>5. 各自が課題について準備してグループワークに臨み、グループ内での発表、意見交換、違う意見の中から新たな視点の獲得ができる。</li> <li>6. グループワークの内容を他のグループに伝わるような発表、情報発信ができる。</li> <li>7. 自分で集めた文献や情報にグループで集めたものを加えて、課題についてのレポートを作成することができる。</li> <li>8. これらの学習を通して、他者の優れた点を学び、自分の学習態度や学習内容を批判的に振り返ることができる。</li> </ol>					
他科目との関連	医療実践基礎実習、人間関係とコミュニケーション、情報科学演習I、専門科目					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	授業回に指定されたレポートの評価				0.8
	記録等	グループで発表した資料				0.2
評価基準	総合評価で一定基準以上を合とし、未満は否とする。					
教科書	講義資料をEラーニングシステムにアップする。					
参考資料	天理医療大学編：新入生のための学び入門 フレッシュマンセミナーテキスト 第2版 東京電機大学出版局 各自が課題に関し収集・検索した資料					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークは、指定された課題にまず自分で取り組んで、ワークの準備をして臨む。</li> <li>・グループ内での意見交換、グループ外へのグループワーク成果の発表では、他者に伝えたいことは何かを考えて準備する。</li> <li>・教室は原則的に大教室Bを使用するが、グループワークでは教員が指示する教室を使用する。</li> </ul>					